

安全な予防接種実施のチェックポイント

医療法人自然堂峯小児科理事長
日本小児科医会理事
峯眞人

第21回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会
2018年3月29日

予防接種の間違いワースト5

1. 接種対象者の取り違い

2. ワクチンの取り違い

3. 接種時期の間違い

（接種対象年齢・接種間隔の間違い）

4. 接種量の間違い

（B型肝炎、日本脳炎、DT、インフルエンザ等）

5. 有効期限切れワクチンの接種

※日本特有の理由による接種間隔の間違いは、制度変更で回避可能

予防接種に関する間違いについて

資料 2

平成28年4月1日から平成29年3月31日までに発生した間違いについて
取りまとめた結果は以下のとおり

【参考：平成27年度定期接種延べ接種回数 43,599,566】

間違いの態様	件数	全体割合	10万回あたりの率
1. 接種するワクチンの種類を間違えてしまった。(2.を除く)	136	2.06%	0.31
2. 対象者を誤認して接種してしまった。	549	8.32%	1.26
3. 不必要な接種を行ってしまった。(ただし任意接種だとしても、医学的に妥当な説明と同意に基づくものであれば含めない)	797	12.07%	1.83
4. 接種間隔を間違えてしまった。	3,475	52.64%	7.97
5. 接種量を間違えてしまった。	203	3.07%	0.47
6. 接種部位・投与方法を間違えてしまった。	15	0.23%	0.03
7. 接種器具の扱いが適切でなかった。(8.を除く)	10	0.15%	0.02
8. 既に他の対象者に使用した針を使う等、接種器具の適切でない取り扱いのうち、血液感染を起こしうるもの。	11	0.17%	0.03
9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	193	2.92%	0.44
10. 不適切な保管をされていたワクチンを使用してしまった。	1	0.02%	0.002
11. その他(対象年齢外の接種、溶解液のみの接種など)	1,212	18.36%	2.78
合 計	6,602	100%	15.14

間違いを防ぐには予防接種の流れの 各場面毎でのチェックが大事

1. 予約業務：電話予約、窓口予約
2. 接種当日の受付業務
3. 診察
4. 接種
5. 以後のワクチンスケジュール立案
6. ワクチンの管理
7. その他

予約業務：電話予約、窓口予約

必ず母子健康手帳を用意してもらい、記載内容を見ながら予約を取ってもらうこと

接種希望者に関する必須聞き取り事項

- ☐氏名・性別：接種対象者の確認
- ☐生年月日：接種対象者の年齢確認
- ☐接種予定日の年齢確認：接種日と当日の接種対象年齢の照合・確認

接種希望ワクチンの必須確認事項

- ☐接種希望ワクチンの種類：ワクチンの種類とワクチン名
- ☐接種回数：初回接種、追加接種等（月齢・年齢により接種回数が異なるものには要注意）
- ☐最近のワクチン接種歴確認：
 - 接種回数
 - 他のワクチンとの接種間隔
 - 同一効能・効果で異なる接種方法を有するワクチンの場合のワクチン名
（ガーダシル・サーバリックス、ロタテック・ロタリクスなど）
- ☐同時接種希望の場合のワクチン名

1. 予約業務

母子手帳確認



予防接種の記録(1)
Immunization Record

感染症から子ども(自分の子どもはもちろん、周りの子どもたちも)を守るために、予防接種は非常に効果の高い手段の一つです。子どもたちの健康を守るために予防接種の効果と副反応をよく理解し、子どもに予防接種を受けさせましょう。

ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年 齢)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot. No.	接種者署名 Physician	備 考 Remarks
インフルエンザ菌b型 (Hib) Haemophilus influenzae type b	1回	27. 7. 14 ヒブ サファイ K1650 EXP.16.11.13	峯小児科	(石)
	2回	27. 8. 14 ヒブ サファイ K1659 EXP.16.11.15	峯小児科	
	3回			
	追加			
小児用肺炎球菌 Streptococcus pneumoniae	1回	27. 7. 14 プレベナー 13V 14C09A ファイザーEXP:2017.2.28	峯小児科	(石)
	2回	27. 8. 14 プレベナー 13V 14C10A ファイザーEXP:2017.2.28	峯小児科	
	3回			
	追加			

ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ
Diphtheria・Pertussis・Tetanus・Polio

時期	ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年 齢)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot. No.	接種者署名 Physician	備 考 Remarks
第1期 初回	DPT-IPV	27. 8. 14	化DPT-IPV A023C Exp 2016.9.23	峯小児科	
		2回			
		3回			
第1期 追加					

予防接種の記録(2)
BCG

接種年月日 Y/M/D (年 齢)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot. No.	接種者署名 Physician	備 考 Remarks

麻疹・風しん
Measles・Rubella

ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年 齢)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot. No.	接種者署名 Physician	備 考 Remarks
麻疹 (はしか) Measles ・ 風しん Rubella	第1期			
	第2期			

日本脳炎
Japanese Encephalitis

時 期	接種年月日 Y/M/D (年 齢)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot. No.	接種者署名 Physician	備 考 Remarks
第1期 初回	1回			
	2回			
第1期 追加				

● 50 ●

● 51 ●

1. 予約業務

パソコン予約画面



午前 午後 患者検索 接種履歴 受付検索 次の受付

2017年2月15日 水曜日 【予防接種・乳幼児健診】 患者数 午前 0人 午後 4人 合計4人 ☐ 受付取消不可

受枠	ID	氏名	生年月日:年齢	ワクチン	メモ	済	受付	枠
14:30				Hib(初<7m)4回目 プレ(初<7m)4回目 MR① 水痘1回目			12/22r	
				Hib(初<7m)4回目 プレ(初<7m)4回目 MR① 水痘1回目			01/12r	
				Hib(初<7m)4回目 プレ(初<7m)4回目 MR① 水痘1回目			02/08r	
		*****						保
14:45				おたふく(自)1回目			01/11r	

1. 予約業務

患者情報画面

2017年3月3日 (金) 14:30 002番

☒ ID x

氏名(カナ)

☐ 初診

☐ 仮受付 ☐ 欠番

年齢 0歳3ヵ月

H

項目

HB(自)	1回目
ロタリックス(自)	2回目
ロタテック(自)	1回目
B型肝炎	2回目
Hib(初<7m)	2回目
ブレ(初<7m)	2回目

メモ

印刷 患者検索 接種履歴

取消 閉じる 受付

接種履歴画面

ID

氏名

生年月日 H28.02.04

履歴検索

ワクチン名	回数	接種日時	メモ
Hib(初<7m)	1回目	H28.04.30 13:30	09047392
Hib(初<7m)	2回目	H28.06.09 09:00	09047392
Hib(初<7m)	3回目	H28.07.21 09:00	09047392
Hib(初<7m)	4回目	H29.03.02 09:00	09047392
ブレ(初<7m)	1回目	H28.04.30 13:30	09047392
ブレ(初<7m)	2回目	H28.06.09 09:00	09047392
ブレ(初<7m)	3回目	H28.07.21 09:00	09047392
ブレ(初<7m)	4回目	H29.03.02 09:00	09047392
4コン	1回目	H28.06.09 09:00	09047392
4コン	2回目	H28.07.21 09:00	09047392
4コン	3回目	H28.08.25 09:00	09047392
MR①	1回目	H29.03.02 09:00	09047392
水痘	1回目	H29.03.02 09:00	09047392

履歴編集 印刷 閉じる

エラーメッセージ

確認

ID:2160614 04.16生(現在満0歳10ヶ月)
次の条件で制限されています。受付しますか?

期間制限:前回'Hib(初<7m)(3回目)'(2016-10-03)接種から 7ヶ月以上で接種する

する

しない

接種当日受付業務

接種希望者の必須確認事項

- ☐ 接種対象者名：予約者と受診者の照合(生年月日、ID番号等)
- ☐ カルテ準備・作成
- ☐ 母子健康手帳・予診票の提出と内容確認：
 - 接種希望ワクチンの再確認（ワクチン名も含めて）
 - 過去の予防接種歴確認（不活化ワクチンか生ワクチンか等）
 - 既往歴と最近の健康状態確認
- ☐ 検温：当日の接種適応可否の確認
- ☐ 予診票内容の確認：記載内容不備欄の指摘と修正

受付業務

(事前のカルテ準備)

予約状況

予防接種・乳幼児健診 予約日: 2017-03-06(月)				
順番	IDNO	漢字氏名	生年月日	最終来院日
001				H29.02.2
ヒブワクチン4回目				
小児用肺炎球菌4回目				
麻疹風疹(1期)1回目				
水痘1回目				
002				H29.01.12
ヒブワクチン4回目 8125333				
小児用肺炎球菌4回目				
麻疹風疹(1期)1回目				
水痘1回目				
おたふくかぜ1回目				
003				H29.02.01
ロタ(リックス)(自)2回目 080				
B型肝炎2回目				
ヒブワクチン2回目				
小児用肺炎球菌2回目				
四種混合1回目				
004				H29.02.09
ヒブワクチン4回目 090784285				
小児用肺炎球菌4回目				
麻疹風疹(1期)1回目				
水痘1回目				
005				H29.02.13
ロタ(リックス)(自)1回目 090				
B型肝炎1回目				
ヒブワクチン1回目				
小児用肺炎球菌1回目				

予防接種一覧表

種 類		接種対象年齢	標準接種年齢	接種間隔・回数
不 活 化 ワ ク チ ン	B型肝炎	2ヶ月～1歳に至るまで		3回接種 初回から4週間後に2回目接種、20週間後以降に3回目接種
	Hibワクチン (インフルエンザ菌 b型)	2ヶ月～5歳に至るまで		初回: 4～8週間隔で3回 (2、3回目の接種は12月までにすること)
		(2月～7月に至るまで)		追加: 初回終了後、7ヶ月～13ヶ月で1回
		(7月～12月に至るまで)		初回: 4～8週間隔で2回 追加: 初回終了後、7ヶ月～13ヶ月で1回
生 活 化 ワ ク チ ン	小児用肺炎球菌 ワクチン (プレベナー) PCV	(12月～5歳に至るまで)		1回接種のみ
		2ヶ月～5歳に至るまで		初回: 4～8週間隔で3回 (2回目の接種は12月まで、3回目の接種は24月までにすること)
		(2月～7月に至るまで)		追加: 初回終了後、60日以上の間隔で1回 (ただし、1歳～1歳3ヶ月の期間で接種)
		(7月～12月に至るまで)		初回: 4～8週間隔で2回 追加: 初回終了後、60日以上の間隔で1回 (ただし、1歳過ぎで接種)
生 活 化 ワ ク チ ン	4種混合 (DPT-IPV)	(12月～24月に至るまで)		60日以上の間隔で2回接種 1回接種のみ
		(24月～5歳に至るまで)		初回: 3～8週間隔で3回 追加: 初回終了後、6ヶ月過ぎで1回(1～1年半が標準)
		3ヶ月～7歳6ヶ月に至るまで	3m～1y	1回
	BCG	0～1歳に至るまで	5m～8m	1回
生 活 化 ワ ク チ ン	不活化ポリオ (IPV)	3ヶ月～7歳6ヶ月に至るまで	3m～1y	初回: 3～8週間隔で3回 追加: 初回終了後、6ヶ月過ぎで1回 (1～1年半が標準)
	MRワクチン	1期	1～2歳に至るまで	1回
		2期	就学前1年間(5～7歳未満)	《平成28年度対象年齢》平成22年4月2日～平成23年4月1日生
	日本脳炎	1期	6ヶ月～7歳6ヶ月に至るまで	初回3y 追加4y 初回: 1～4週間隔で2回 追加: 初回終了後、6ヶ月過ぎで1回(概ね1年後が標準)
不 活 化 ワ ク チ ン	二種混合(DT)	11～13歳未満	11y	1回
	日本脳炎	2期	9歳～13歳未満	1回(1期より5年以上あける)
	子宮頸がん 予防ワクチン (ヒトパピローマウイルス)	小6～高1	中1	3回接種(筋注) ※13歳未満は保護者同伴は必須です。
	サーバリックス(2価HPV)	《平成28年度対象学年》 小学6年生(H16.4.2～H17.4.1生) 中学1年生(H15.4.2～H16.4.1生) 中学2年生(H14.4.2～H15.4.1生) 中学3年生(H13.4.2～H14.4.1生) 高校1年生(H12.4.2～H13.4.1生)		初回から1ヶ月後に2回目接種、 5ヶ月後(2回目からは2か月半後)に3回目接種 (1ヶ月後に2回目、6ヶ月後に3回目が標準)
生 活 化 ワ ク チ ン	ガーダシル(4価HPV)			初回から1ヶ月後に2回目接種、 2回目から3ヶ月後に3回目接種 (2ヶ月後に2回目、6ヶ月後に3回目が標準)
	水痘	1歳～3歳に至るまで		1～2回(3ヶ月以上の間隔で2回目接種)(6～12ヶ月が標準)
	おたふく	1歳～成人		1～2回(5年後に2回目)
	インフルエンザ	6ヶ月～成人		6ヶ月～13歳未満: 2～4週間間隔で2回接種 13歳以上: 1回(受験生は2回接種も可)
生 活 化 ワ ク チ ン	ロタウイルス	6週～24週まで		4週以上間隔をあけて2回
	ロタリックス ロタテック	6週～32週まで		4週以上間隔をあけて3回

2. 受付業務(接種当日)

接種者の確認

ネ	男	22年	4月30日生
主要症状等		処方、手術、処置等	
		2 3. - 6	
		MRワクチン 2期	
		(右・左) MR ビン MR261 Exp. 2017.10. 5	

接種履歴の確認

Record				
ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年 月 日)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
ポリオ Oral Polio Vaccine	22.10.27	日本ポリオ研究所 Lot No. 50.	吉井医院	
	23.6.13	日本ポリオ研究所 Lot No. 51.	吉井医院	
麻疹 (はしか) Measles	23.9.27	MR Y121 1999 Exp. 2012.3.8	吉井医院	左 0.5
風しん Rubella	29.3.6	MR ビン MR261 Exp. 2017.10. 5	峯小児科	

日本脳炎
Japanese Encephalitis

時期	接種年月日 Y/M/D (年 月 日)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
第1期 初回	1回 26.4.1	日脳化薬 E041K Exp. 2015.3.25	峯小児科	(右)
	2回 26.4.19	日脳化薬 E042K Exp. 2015.4.5	峯小児科	(左)
第1期追加				
第2期				

※単抗原で予防接種を受けた場合は、それが分かるように備考欄もしくはその他の予防接種欄に記入してください。

予診票の確認

平成28年度 麻しん・風しん 第2期 予防接種予診票

対象年齢 平成28年度の幼稚園・保育園の年長児に相当する年齢の方 接種期間 平成28年4月1日
※生年月日 平成22年4月2日～平成23年4月1日生 ～平成29年3月31日

ここに記入または○で囲んでください。 ☒ 同時接種 ☒ 単独接種

あることを、次のとおり確認した ☒ 健康保険証 ☐ 子育て支援医療費受給資格証 ☐ その他()

年齢 6歳未満 ☒ 6歳以上 整理番号

点である所 さいたま市 診察前の体温 36度5分

フリガナ 男 平成 日生
(接種日時点: 満 6歳 (0か月) ✓
平成28年度対象者 平成22年4月2日生～平成23年4月1日生
※ 小学校就学年年度1年間

答えを回答欄に○でかこんでください (保護者が正確に記入してください)

質問事項	回答欄	医師記入欄
読んでいる【麻しん・風しん第2期定期予防接種の ついて	読みましたか いいえ ☒ よく理解しましたか ☒	
子どもの発育歴についておたずねします 何gでしたか 常がありましたか 常がありましたか で異常があるといわれたことがありますか 具合の悪いところがありますか 症状を書いてください () 以内に病気にかかりましたか	体重 25.5kg あった ☒ あった ☒ ある ☒ はい ☒ はい ☒ はい ☒	
家族や周囲に麻しん(はしか)、風しん、おたふくかぜ、水痘(みずぼうそう) の方がいましたか 病名 () に予防接種を受けましたか 種類 () ・接種日 (月 日)	はい ☒ はい ☒ はい ☒	
今までに先天性異常、心臓・腎臓・肝臓・血液・脳神経の病気、 やその他の病気にかかり、医師の診察を受けていますか	はい ☒	
多くもらっている医師に今日の予防接種を受けてよいと言われましたか けいれん)をおこしたことがありますか () 歳頃 熱が出ましたか 皮膚に発疹やじんましんが出たり、体の具合が悪くなったことがありますか () 先天性免疫不全と診断されている方はいますか 予防接種を受けて具合が悪くなったことはありますか 種類 ()	はい ☒ はい ☒ はい ☒ はい ☒ はい ☒ はい ☒ はい ☒ はい ☒ はい ☒	
12. 近親者に「予防接種を受けて具合が悪くなった方はいますか	はい ☒	
13. 6か月以内に輸血あるいはガンマグロブリンの注射を受けましたか	はい ☒	
14. 今日の予防接種について質問がありますか	はい ☒	

医師記入欄

○以上の問診及び診察の結果、今日の予防接種は (可能・見合わせる)
○他の予防接種との同時接種 (可・不可)
○保護者に対して、予防接種の効果、副反応及び予防接種健康被害救済制度について、説明した。
医師署名または記名押印

保護者記入欄

2. 受付業務 (接種当日)

予防接種と疾病について

《 1. 疾病罹患後の接種間隔 》		
罹患した疾患	予防接種までの間隔の目安	留意点
麻疹	治癒後 1 ヶ月後	γグロブリン投与後は 3 ヶ月後
風疹	発症後 1 ヶ月後	治癒後の全身状態を確認
水痘		
流行性耳下腺炎		
突発性発疹	発症後 2 週間後	
伝染性紅斑(リンゴ病)		
インフルエンザ	症状により判断	
手足口病		
口唇ヘルペス	発症後 2 週間後	初回感染後は 1 ヶ月経過後
溶連菌感染症	発症後 4 週間後	尿検査 2 回目の陰性を確認後
初感染結核	内服開始より 3 ヶ月後	X-P・採血結果が正常な場合
川崎病	γグロブリン大量投与時は半年後	主治医の許可を確認
とびひ	軽度なら可能	症状・内服薬の確認
中耳炎	急性中耳炎は症状改善後 慢性中耳炎は服薬中でも可能	耳鼻科受診後の場合、耳鼻科の指示 や内服薬の確認
てんかん	てんかんの程度、治療状況により判断	痙攣コントロールされていること 主治医の許可があれば可能
熱性けいれん	初回発作よりは 3 ヶ月後	けいれんの型やワクチンの種類に より変更あり
感染性胃腸炎・急性腸炎	症状軽快してから 3 ～ 4 日後	症状・内服薬を確認
マイコプラズマ肺炎		
急性上気道炎・気管支炎		
喉頭気管支炎		
ヘルパンギーナ		
気管支肺炎		
RSウイルス感染症		
ヒトメタニューモウイルス感染症		
アデノウイルス感染症		

《 2. 感染症児との接触があった場合 》	
	疾患により潜伏期間は異なる事を考慮
接触した人が罹患中である ことが明らかな場合	麻疹→8日～12日
	風疹→14日～23日
	流行性耳下腺炎→12日～25日
	水痘→10日～21日
	インフルエンザ→2日～2日半
接種する人が潜伏期間中であることが明らかな場合	接触日、接触時の状況、予防接種の有無を確認
直接接触したかはっきりしない場合	なるべく早く予防接種を受ける
	麻疹→MR未接種の場合、72時間以内になるべく早くMRを接種する。 兄弟間には感染の確立が高いため、接触後4日以内の γグロブリン投与にて症状が出ないか軽度ですむ。
接触後、予防接種で発症を防ぎたい場合	但し、γグロブリンは予防接種ではないので 3ヶ月後にMRを接種する
	水痘→接触直後のワクチン接種で発症しても軽症ですむ。 公費接種可能な場合は、早めに接種する。 自費接種になる場合は接種せず、2週間後に発疹を早期 早期に見つけて、抗ウィルス剤投与することをすすめる。 水痘接触後・・48時間以内のワクチン接種【予防効果70%】 72時間以内のワクチン接種【予防効果60%】 兄弟間での感染予防は難しい おたふく→予防接種で発症は防げない
《 3. 薬を服用している場合 》	
服薬中の薬	接種時の注意点
長期継続中の薬 体質改善(オノン・キプレス・シングレア) 多尿夜尿(ボラキス・パップフォー・トフラニール) 起立性調節障害(メトリジン・グランダキシシ) アレルギー(ニボラジン・アタラックスP・ザイザル インタール・アレジオン・アレグラ)	症状確認後
咳の薬	症状が落ち着いていて、入眠障害が なければ可能。 来院時は別室待機
抗生物質	経過や症状を確認し医師に確認
おなかの薬	嘔吐がなく、下痢の症状が軽度の場合可能 来院時は別室待機
基礎疾患に対する薬	主治医の許可があれば可能

2. 受付業務 (接種当日)

同一効能・効果で異なる接種方法のワクチン

ロタリックス

ロタリックス® 内用液接種予診票

医療機関控 複写①

太い線で囲まれたところを記入するか、○で囲んでください

回数	1回目(今回が初めて)		2回目(1回目接種日: 年 月 日)	
住所	〒		TEL	() -
(フリガナ) 受ける人の氏名	()	男 女	生年月日	年 月 日生 (生後 週 日)
保護者の氏名				

質問項目	回答欄	医師記入欄
今日受ける予防接種についての説明(「ロタウイルス胃腸炎予防ワクチン(ロタリックス®内用液)」の	はい いいえ	

ロタテック

ロタウイルスワクチン(ロタテック®内用液)予防接種予診票

※太い線で囲まれたところを記入するか○で囲んでください

ロタテック 047277
Exp. 2017.10.07
ロタテック

接種回数	1回目	2回目	3回目	診察前の体温	度 分
住所	〒			電話番号	() -
(フリガナ) 接種を受ける人の氏名				生年月日	平成 年 月 日生 (生後 週 日)
保護者の氏名					

質問事項	回答欄	医師記入欄
今日受ける予防接種について説明文(「ロタウイルスワクチン(ロタテック®内用液)」を接種される方へ))を読み、理解しましたか。	はい いいえ	

診察

受付で確認されたはずの事項についても必ず再確認する

□接種希望者の確認：

保護者または本人から声を出して姓名を言ってもらう。

□接種希望ワクチンの確認：ワクチン名、接種回数再確認

□診察：問診・診察による接種不适当要因の抽出

□予診票へのサイン：接種希望の最終確認

同時接種を含めワクチン毎に効果・副反応を説明し、保護者の納得確認後に医師・保護者双方が予診票にサイン実施

副反応については発生率の高いもの、まれでも注意が必要なものは必ず説明

□カルテ記載（診察所見、ワクチン名・ロット番号、接種部位・時間など）

□母子健康手帳記載（接種日、ワクチン名、接種部位、接種量）

3. 診察

夜間・休日に 診療や相談できる 場所一覧

さいたま市民の皆様へ
さいたま市大宮休日夜間急患センター（小児科深夜初期救急）について

さいたま市大宮休日夜間急患センターを開設している社会保険大宮総合病院は、平成26年4月1日より「独立行政法人地域医療機能機構（JCHO）さいたま北部医療センター」に名称が変更になりました。

1. 診療日 毎日
2. 受付時間 19時～翌6時
3. 診療場所 さいたま市北区盆栽町453
（さいたま北部医療センター内 外来診療室）
4. 電話番号 048-667-8180

* 通常の診療時間内と同様の処置や治療ができない場合があります。ご了承下さい。診察により点滴、検査、入院が必要となった場合は、二次救急病院をご紹介します。また、薬は原則1日分のみの処方となります。
翌日以降は近隣医療機関を受診願います。
この急患診療は、大宮医師会会員医師並びに近隣医療機関勤務医師が執務しております。

■休日・夜間救急診療		さいたま市浦和 休日急患診療所	さいたま市大宮 休日夜間急患センター （さいたま北部医療センター内）	さいたま市与野 休日急患診療所	岩槻休日夜間 急患診療所
診療場所		浦和区常盤6-4-18 [浦和区保健センター2階] 電話 048-833-0119 FAX 048-827-1039	（さいたま北部医療センター内） 北区盆栽町453 電話 048-667-8180 FAX 048-665-9000	中央区本町東4-4-3 [中央区保健センター1階] 電話 048-706-1212 FAX 048-706-1212	岩槻区府内1-8-1 [旧岩槻区保健センター1階] 電話 048-798-2221 FAX 048-798-2223
診療科目・診療日・受付時間	休日	[日曜日・祝休日・ 年末年始(12月29日～1月3日)] ■内科・小児科 9時～11時30分 13時～16時30分 19時～21時30分	[日曜日・祝休日・ 年末年始(12月31日～1月3日)] ■内科 9時～11時30分 13時～16時30分 19時～21時30分 ■内科・小児科 9時～11時30分 13時～16時30分 19時～翌6時 [日曜日] ■眼科・耳鼻咽喉科 9時～11時30分	[日曜日・祝休日・ 年末年始(12月31日～1月3日)] ■内科・小児科 9時～12時 13時～15時 19時～21時30分 [8月13～15日] ■内科・小児科 9時～12時 13時～15時	[日曜日・祝休日・ 年末年始(12月31日～1月3日)] ■内科・小児科 19時～21時30分
	平日夜間	[月曜日～金曜日] ■小児科 19時30分～22時 [土] ■内科・小児科 19時～21時30分	[月曜日～土曜日] ■小児科 19時～翌6時 [土] ■内科 19時～21時30分	[土] ■内科・小児科 19時～21時30分	春日部市小児救急 平日夜間診療部 春日部市中央7-2-1 （春日部市立病院 健診センター内） 電話 048-736-2216 [月曜日～金曜日] ■小児科 19時～22時

さいたま市医療ナビ ホームページで、さいたま市の休日当番医がわかります。
さいたま市医療ナビ <http://www.iryu-kensaku.jp/citysaitama/Default.aspx>

耳鼻咽喉科 休日救急診療 【耳鼻咽喉科 休日救急診療】
県内を東西に分け診療所の当番医を定めて初期救急を実施（日曜、祝日、年末年始の午前9時から午後5時）
耳鼻咽喉科当番表 <http://kobaton-med.jp/static/data/toban.xls>

電話での相談 【さいたま市子ども急患電話相談】
子どもの急病で困ったときに、看護師からアドバイスを受けることができます。
平日 17時から翌日9時、土曜日・日曜日・祝日・年末年始（12月29日から1月3日）9時から翌日9時
電話番号 048-825-5252 、 FAX 03-5276-9043

小児救急電話相談 【小児救急電話相談】
休日や夜間の急病時に、家庭での対処方法や受診の必要性について、
小児科医師・看護師が電話で相談に応じます。
電話番号 #8000(NTTブッシュ回線のみ) または048-833-7911(埼玉県)

大人の救急電話相談 【埼玉県救急医療情報センター】
埼玉県救急医療情報センター
救急車を呼ぶほどではないが、緊急に受診が必要なとき、休日、祝日、夜間などに、
どこの医療機関で診てもらえばよいかわからないとき、受信可能な医療機関を案内しています。
電話番号 #7000(NTTブッシュ回線のみ) または048-824-4199

こどもの救急 【こどもの救急】
ホームページで、診療時間外に病院を受診するかどうかの判断の目安と対処法を提供しています。
お子さんに近い症状を選択すると、対処方法が表示されます。
こどもの救急 <http://www.kodomo-qa.jp/>

【子どもの救急ミニガイドブック】
休日や夜間に診療所や病院がお休みのとき、子どもの具合が悪いとき「すぐに救急医療機関に行くべきか？
少し様子を見ていいか？」を判断するときの目安にお使いください。
<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/20100318kodomominigaido/>

接種

□接種対象者の確認：

診察者と接種者が異なる場合、再度保護者や本人に姓名を言ってもらう

□ワクチンの準備時の注意：

接種対象者一人につきひとつのトレイを用意し、全ての接種予定ワクチンを確認の上セット
(接種対象者ごと一ワクチン・ートレイで用意でも可)

□ワクチン商品名、ロット番号、有効期限、接種部位の確認：

ワクチン取違い防止などのため医師・看護師・接種補助者等複数の担当者が同時に声を出して上記事項を確認(複数者による声出し確認)
接種時は必ず各ワクチン毎に上記事項を実施

□接種後の指示：接種後の不測事態回避

○医療機関内ないし近隣での待機の必要性を指示

○ロタウイルスワクチンなどの経口ワクチンは接種後の嘔吐への対応を指示

○HPVワクチン接種後の失神への対応として、ベッドやソファでの待機指示

4. 接種

接種ワクチン準備



4. 接種

ワクチン確認作業



4. 接種

接種時のバイアル・注射器の流れ



接種後のワクチンスケジュール立案等

□次回予防接種の相談：今後接種予定ワクチンの種類、接種時期の確認

□接種日時の予約：

当日接種後に母子健康手帳を確認しながらの次回接種ワクチン・接種日時を予約することで、接種間隔の間違い、接種月齢・年齢の間違いなどの防止が可能

次回のワクチン予約の時間帯を接種後の健康観察の時間帯として利用すべき

5. 接種後

次回接種ワクチンの予約



様 予 約 票

平成 年 月 日 () 時 分

【乳児健診】 健康診査票が必要です

【予防接種】

☐ Hibワクチン	☐ 日本脳炎	回目
☐ 小児用肺炎球菌	☐ 二種混合	
☐ 四種混合	☐ BCG	回目
☐ 麻疹・風疹混合	☐ B型肝炎	
☐ 水痘	☐ ロタウイルス	
☐ おたふく	☐ インフルエンザ	
	☐ その他	

○ 平成 年 月 日 () 時 分

□ 平成 年 月 日 () 時 分

◎お持ち頂くもの◎

保険証・診察券・母子手帳・予約票（記入したもの）

予約の変更、取り消しはお早めにご連絡下さい。

体調が悪い場合は、健診・予防接種は受けられません。

当日体調が良くても、3,4日前までに発熱があった場合は、予防接種が受けられない場合があります。

健診・予防接種時の、お家の希望はご連絡下さい。

牽小児科

TEL 048-756-0070

実際にお渡ししている予約票

6. ワクチン管理

ワクチン在庫管理

ALL	HB(自)	ロタリックス(自)	ロタテック(自)	B型肝炎	Hib(初<7m)	プレ(初<7m)
4コン	BCG	DPT	IPV	MR①	水痘	おたふく(自)
日脳	MR②	日脳2期	DT	サーバ	ガーダ	Hib(初7m~1y)
Hib(初1y<)	プレ(初7m~1y)	プレ(初1~2y)	プレ(初2y<)	4M	10M	1Y6M
3Y	発達	計測	1M(自)	シナジス	水痘(自)	MR(自)
自費(その他)	インフル(自)	予備				

17年3月	4月	5月	6月	7月													1日	15日	予約数	▼
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日				
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19				
9:00						12							10							
10:00						13							13							
11:00						16							23							
12:00																				
13:00																				
14:00	21		22		18		11	15		14	8	12								
15:00			7							1	11									
16:00											11									
17:00											9									
量ml																				
本数	21	0	29	0	18	41	11	15	0	15	39	12	46	0	0	0				
<																				

6. ワクチン管理

ワクチン有効期限記入ボード

		BAT ビムザン	Y94A 2018.2.11
日陰	2020.2.9	ハダバツス -II	17.9 9K507R 2018.2.10
MR	2018.3.22	DT 0.1 LO	2019.6.12
		0.5	
水痘	2018.4.11	ロタテック	2018.2.3
		ロタリックス	2018.12.31
おたふく	2018.4.19	4コン	
ワイルドリン	2018.12.7	水痘抗原	2017.12.3

6. ワクチン管理

ワクチン温度管理

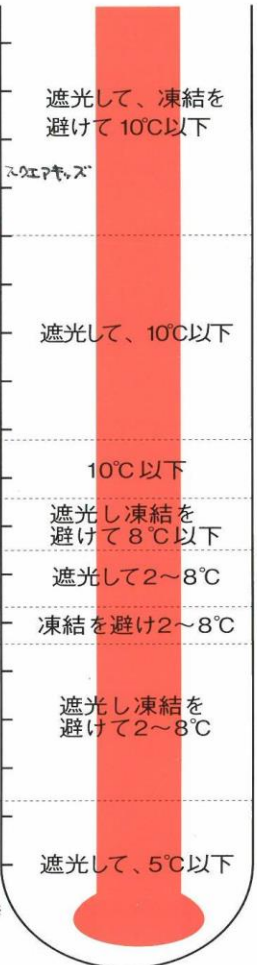
ワクチン類の保管温度

(平成 28 年 8 月現在)

製剤名と有効期間

保管条件

- インフルエンザHAワクチン【製造日から15箇月・1年】※
成人用沈降ジフテリアトキソイド【3年】
沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド【2年】
沈降破傷風トキソイド【2年】
組換え沈降B型肝炎ワクチン【2年】
沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ(セービン株)混合ワクチン【製造日から2年・27カ月】※
沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ(ソークワクチン)混合ワクチン【製造日から30箇月】
沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン【2年】
水痘抗原【2年】
- 乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン【製造日から3年】
乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン【3年】
乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン【3年】
乾燥ガスエソウマ抗毒素【10年】
乾燥ジフテリアウマ抗毒素【10年】
乾燥はぶウマ抗毒素【10年】
乾燥ボツリヌスウマ抗毒素【10年】
乾燥まむしウマ抗毒素【10年】
- 乾燥BCGワクチン【2年】
精製ツベルクリン【3年】
- 肺炎球菌ワクチン(23価多糖体)【製造日から2年】
- 乾燥ヘモフィルスb型ワクチン【製造日から3年】 アクトヒブ[®]
黄熱ワクチン【24箇月】
- 沈降13価肺炎球菌結合型ワクチン【製造日から3年】 フォレバナー[®] 3
組換え沈降2価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン【製造日から4年】
組換え沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン【製造日から3年】
不活化ポリオワクチン(ソークワクチン)【製造日から3年】
4価髄膜炎菌ワクチン(ジフテリアトキソイド結合体)【製造日から2年】
経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン【製造日から3年】 ロタリックス[®]
5価経口弱毒生ロタウイルスワクチン【製造日から2年】 ロタテック[®]
- 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン【1年・18箇月】※
乾燥弱毒生水痘ワクチン【2年】
乾燥弱毒生風しんワクチン【2年】
乾燥弱毒生麻疹ワクチン【1年】
乾燥弱毒生麻疹風しん混合ワクチン(MR)【1年・製造日から18箇月】※



生ワクチン(経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチンは除く)は凍結可(添付溶剤の瓶破損に注意)
●有効期間で○年表記しているものは、国家検定合格日からの期間を表す。
製剤ラベルの最終有効年月日を確認すること。
※メーカーによって異なるため、使用に際しては添付文書を確認すること。
(冷蔵庫に貼るなどしてご使用下さい。)

冷蔵庫温度管理表

平成 29 年 2 月

【峯小児科】

午 前					
日 曜 日	時 間	庫内温度(℃)			確認者サイン
		上	下	診	
1 / 水	8:30	5	4	4	りぼり
2 / 木	8:30	5	4	5	杉崎
3 / 金	8:30	6	5	4	杉崎
4 / 土	8:30	5	6	5	りぼり
5 /					
6 / 月	8:30	6	6	5	りぼり
7 / 火	8:30	6	5	5	りぼり
8 / 水	8:30	6	6	6	りぼり
9 / 木	8:30	5	5	5	杉崎
10 / 金	8:30	6	5	5	杉崎
11 / 土	8:30	5	5	5	りぼり
12 /					
13 / 月	8:30	5	4	4	りぼり
14 / 火	8:30	6	6	5	りぼり
15 / 水	8:30	7	5	5	りぼり
16 / 木	8:30	6	5	4	杉崎
17 / 金	8:30	6	5	4	杉崎
18 / 土	8:30	6	6	5	りぼり
19 /					
20 / 月	8:30	5	4	5	りぼり
21 / 火	8:30	3	6	5	りぼり
22 / 水	8:30	6	5	5	りぼり
23 / 木	8:30	5	5	5	杉崎

午 後					
日 曜 日	時 間	庫内温度(℃)			確認者サイン
		上	下	診	
1 / 水	19:15	6	8	4	りぼり
2 / 木	12:00	7	6	6	りぼり
3 / 金	18:30	8	7	5	りぼり
4 / 土	17:30	6	7	5	りぼり
5 /					
6 / 月	19:30	6	7	5	りぼり
7 / 火	17:30	5	7	6	下岡
8 / 水	19:00	7	7	—	りぼり
9 / 木	13:00	5	6	6	杉崎
10 / 金	19:10	6	7	5	杉崎
11 / 土	19:10	6	7	5	りぼり
12 /					
13 /	19:30	7	7	5	りぼり
14 / 火	18:15	8	8	5	下岡
15 / 水	20:00	7	7	5	りぼり
16 /					
17 / 金	19:20	6	7	5	りぼり
18 / 土	18:00	5	7	7	りぼり
19 /					
20 / 月	18:40	3	7	5	杉崎
21 / 火	18:55	7	8	7	下岡
22 / 水	18:30	6	7	5	りぼり
23 / 木	18:10	8	8	7	りぼり

7. その他

一般診療と時間帯を分ける

《小児科》							
	月	火	水	木	金	土	日
午前	9:00~ 11:45	9:00~ 11:45	9:00~ 11:45	—	9:00~ 11:45	9:00~ 12:00	—
午後	15:30~ 17:45	—	15:30~ 17:45	—	15:30~ 17:45	—	—

《予防接種》							
	月	火	水	木	金	土	日
午前	—	—	—	9:00~ 9:45	—	—	—
午後	14:30~ 15:00	17:00~ 17:30	14:30~ 15:00	—	14:30~ 15:00	13:45~ 15:00	—

7. その他

急変時の対応



7. その他

安全管理の ための 事例報告書

医療に係る安全管理のための 事例報告書

《診療録、看護記録等にもとづき客観的な事実を記載すること》

報告日 年 月 日 報告者名
(支障のある場合は無記名も可)

発生日時 年 月 日 時頃 発生場所
事例発生時におこなっていた医療行為

報告事例の態様 ①手技上の不手際 ②患者の転落・転倒 ③機器の故障
(該当するものを○で囲む) ④記憶違い ⑤認識違い ⑥連絡漏れ
⑦その他()
上記④～⑥の場合、その内容 患者・治療部位・薬剤名・投与量・()
患者への実際の影響 なかった あった()
発見、対応が遅れた場合に予想された結果 死亡・重篤な後遺症・要治療・軽微・不明
現在の患者の状態
患者・家族への説明
事例の具体的内容

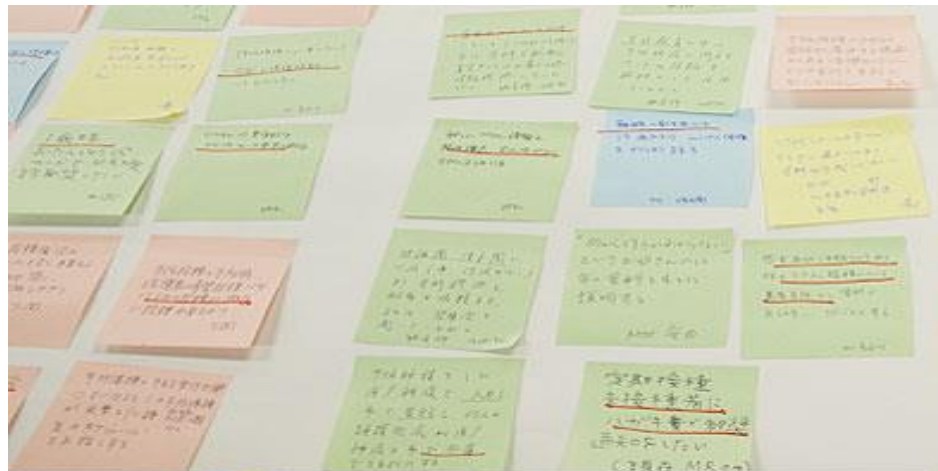
7. その他

院内ミーティング



7. その他

院外の勉強会への参加（彩の国予防接種推進協議会講演会・ワークショップ）



予防接種実施上の基本

※予防接種時は接種に専念することが必要

- 予防接種は予約接種が基本
- 接種実施は一般診療とは別にするのが基本
(時間帯・接種場所などを分けるなど)
- 接種は複数体制で行うのが基本
(二重・三重の安全確認実施など)
- 医師、看護師、事務職など職員間の知識と情報提供内容の統一と共有が基本
(各部門での説明の齟齬によるトラブル防止)

質の高い接種環境を作るために

- 医療安全に対する重要性の認識をスタッフ全員が共有する
- 一人の接種対象者、一回の接種機会の対応の積み重ねを常に意識し、漫然と過ごさない
- 関係者全員での正確で新しい知識・情報の共有を心がける
- 各医療機関のハードやソフト環境に合わせた実施可能なシステム構築と安全マニュアルを造る
- 日頃多忙の中で行われている作業や注意は、何のためなのかを確認しながら進めていくこと

接種の間違いと紛争

- 一定の数の間違いが発生すると、そこからは必ず紛争へと発展する例が存在する
- 予防接種法などの制度で解決する事例と、**紛争などのトラブル**に発展した事例では、**医療機関の対応やストレスは全く異なる**
- 紛争への発展を防ぐには知識と経験が必要

予防接種による重篤な副反応や間違いは なぜ紛争につながるか？

- 予防接種は健康な人に対し予防的に行う医療であり、治療的医療ではない
- 健康であった人が、予防のために行った医療により健康被害をこうむるはあってはならないとの認識
- 一定の確率の中で起こる間違いでも、人為的な大きなミスがあったのとの疑問を持たれやすい
- 予防接種を受けない場合のデメリットと、受けた場合のデメリットの比較が実感できない

もし予防接種の間違いが起こってしまったら

- ①. 間違いに気付いた時点で、家族にワクチンの取り違い事故を起こしてしまったなどの事実を報告し、真摯にお詫びをしてあげてください。
 - ②. どうしてこのような間違いが起こってしまったのかを反省・分析し、その結果を丁寧に説明すべきです。
 - ③. 間違いにより接種されたワクチンによる副反応について、また効果が十分期待できるかなどについても客観的なデータをもとに説明します。
 - ④. 今後このような間違いを起こさないための具体的な対策を早急にとるの意思をおお伝えください。
- ③、④については専門家による助言などが必要なため、その場での説明は難しいと思いますが、いつ頃までには報告しますという具体的な余裕を持った予定を話し、その約束を必ず守ってください。

間違いの事実の保健センターへの報告、地域医師会などの専門家による助言の依頼を行うことをためらってはいけません。

もう一つのリスク
それはワクチン不足

ワクチン供給問題に一言

- 予防接種による感染症のコントロールは極めて重要な危機管理に相当する
- 定期接種ワクチンが不足すること自体、危機管理体制の脆弱さを示すことに他ならない
- 安定供給を確実なものとした、ワクチン管理・供給体制の早急の構築が望まれる
- 定期接種・任意接種という制度そのものを見直し、特定の部門にのみリスクを負わせるような体制をあらため、管理しやすい体制を構築すべき